

かながわ環境白書について

1 はじめに

かながわ環境白書は、神奈川県環境基本条例に基づき、県における環境の状況や環境保全のための施策を広く県民の皆様にも周知し、環境問題に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、毎年、発行しています。

今日の環境問題には、地球温暖化をはじめとする気候変動、海洋プラスチックごみ、生物多様性の損失など様々なものがあり、神奈川県内でもその影響が確認されています。このような問題の解決を図るため、さらには、持続可能な開発目標「SDGs」の達成や、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年脱炭素社会の実現」のため、本県では、多様な角度から環境施策を推進しており、この白書にはそういった取組をまとめています。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症による社会全体への影響が続いており、環境分野にも多くの影響が現れています。また、経済復興に当たっては、環境への配慮を重視するグリーンリカバリーの考えも広がっていますので、今後は、そういった状況も注視しながら、より一層の取組を進めてまいります。

本書が、将来にわたって良好な環境を保全し、次世代に引き継いでいくための一助となれば幸いです。

2 本白書の構成 (詳細は目次を御覧ください。)

本白書は、主に3つのパートから構成されています。

・ 特集及び神奈川県の環境政策

県の取組を紹介する「特集記事」を掲載しています。

環境政策の推進に当たっての基本的な計画である「環境基本計画」について解説しています。

・ 各分野における現状及び県の取組

2021年度における県の環境の現状や取組について、環境基本計画で定める分野ごとに記載しています。

各分野の冒頭には、環境基本計画で定める「2025年のめざす姿」及び関連するSDGsのアイコンを記載しています。

・ 世界・日本・神奈川の環境に関する動き

これまでの環境をめぐる動きについて、年表形式で掲載しています。